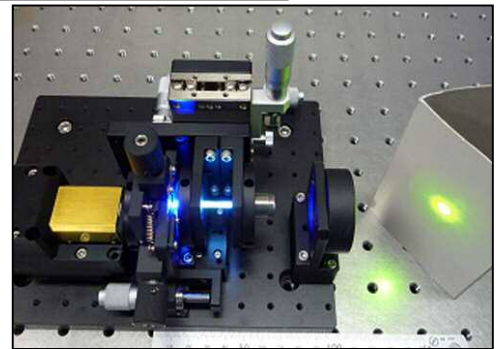


高出力可視ファイバーレーザー素子

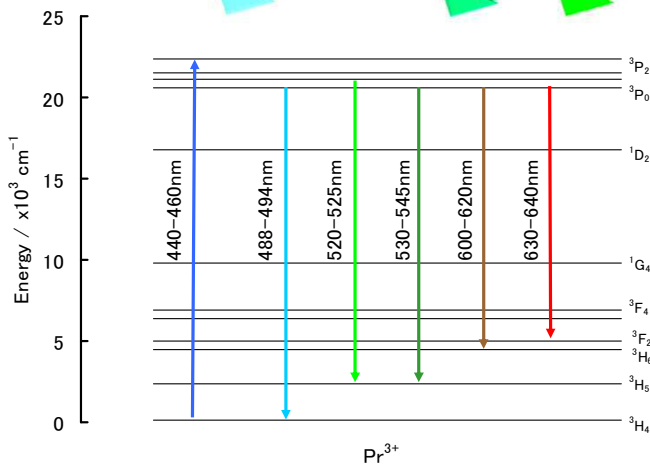
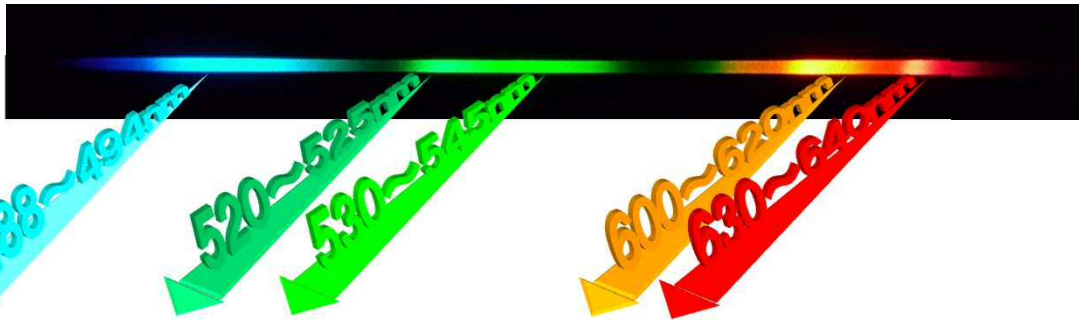
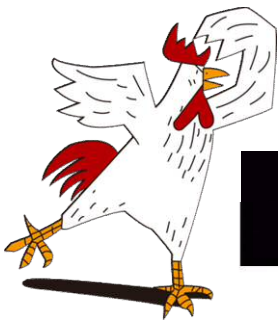
特徴

- ・**1W以上**の出力達成！
- ・フッ化物ファイバー(耐候性良好)
- ・様々な波長で発振可能！
- ・青色の半導体レーザー励起
- ・スペックルノイズ低減効果
- ・フェルール固定で取り扱いが容易
- ・RoHS指令の6規制物質フリー化
- ・各種発光イオンが添加可能

外形寸法 $\Phi 2.5\text{mm}$, $L=40\text{mm}$
コア径 $7\sim 15\mu\text{m}$, N.A. 0.30



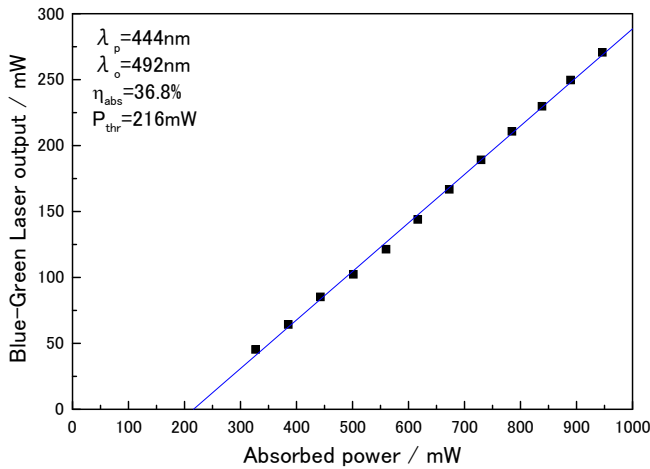
お探しの色はございますか？



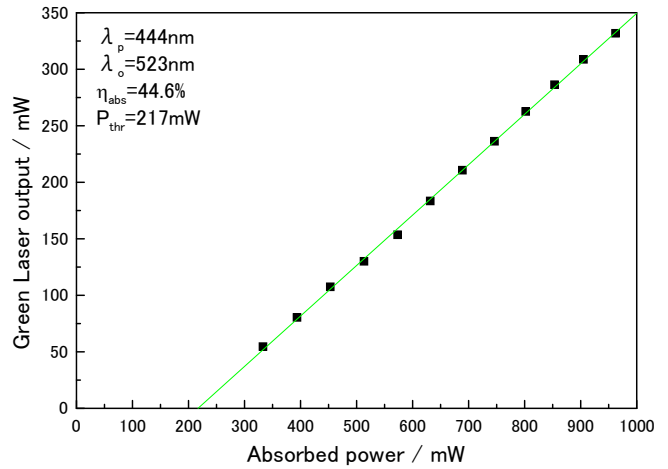
プラセオジウムイオンのエネルギー準位

青色励起により青緑、緑、黄緑、橙、赤色の蛍光を示します。ファイバーの両端に特定の波長の光を反射するミラーを取り付けることでレーザー発振が可能です。端面にミラーを蒸着することもできます。

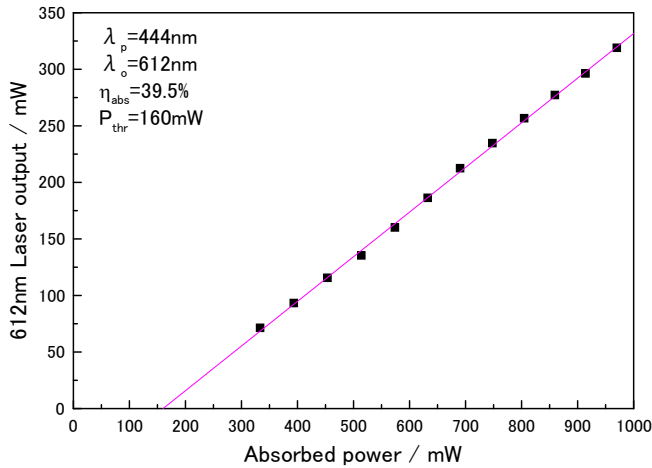
レーザー発振素子の高出力特性



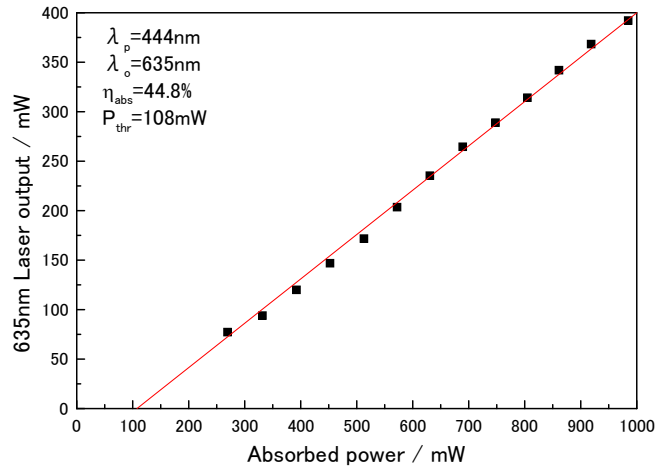
青緑色レーザー



緑色レーザー



橙色レーザー



赤色レーザー

SUMITAでは、青色LDの光をファイバーレーザー素子へ結合させるための小型レンズユニットも販売しております。

LD-ファイバー結合レンズ

●特徴

- ・高い結合効率を実現〔80%以上！〕
- ・非球面レンズ採用によりユニットを小型化しました
- ・アナモルフィックプリズムを一体化しました



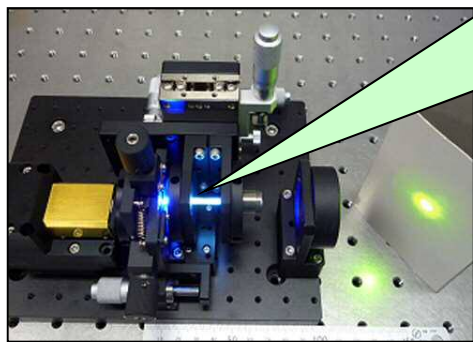
※製品の仕様は予告なく変更することがあります

黄色ファイバーレーザー素子

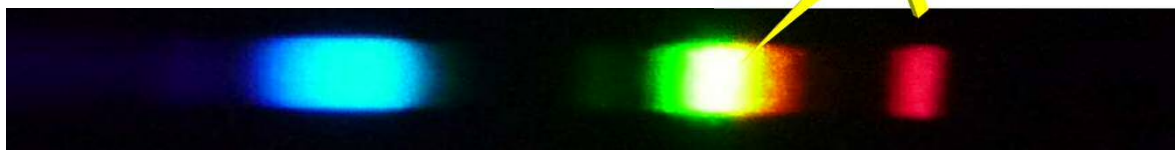
～紫色・青色半導体レーザー励起～

●特長

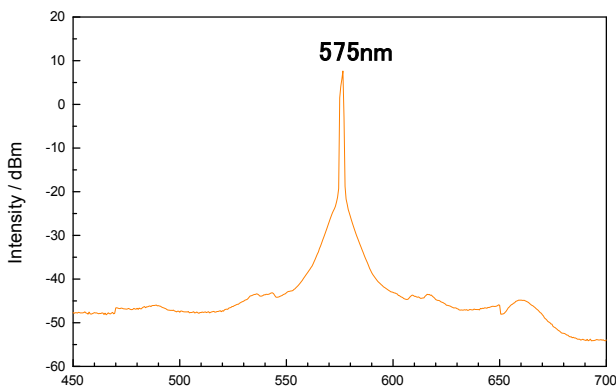
- ・フッ化物ファイバー(耐候性良好)
- ・様々な波長で発振可能!
- ・紫色または青色の半導体レーザー励起
- ・スペckルノイズ低減効果
- ・フェルール固定で取り扱いが容易
- ・RoHS指令の6規制物質フリー化



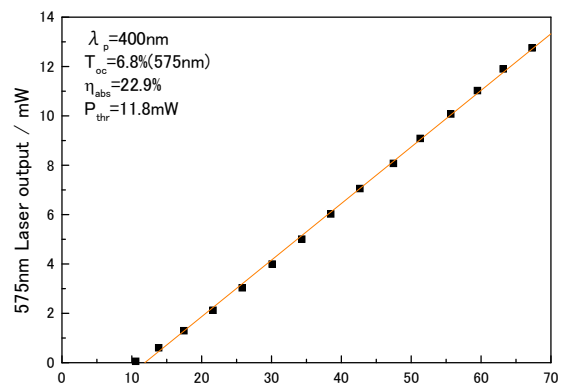
575nm
Yellow Laser!



紫色や青色励起により黄色(570~580nm)の蛍光を示します。ファイバーの両端に黄色の波長の光を反射するミラーを取り付けることで、レーザー発振が可能です。端面に直接ミラーを蒸着することもできます。黄色領域のレーザーは、眼科や皮膚の血管腫などの光凝固治療や、バイオ分野などでの利用が盛んに進められています。



出力光のスペクトル



入出力特性

※当資料の内容は予告無く変更する場合があります。また、数値やデータは一例であり、すべての製品の特性を保障するものではありません。